



いしのまき

# 社協だより

編集と発行 社会福祉法人 石巻市社会福祉協議会

平成25年1月16日

第29号

〒986-0822  
石巻市中央二丁目4番20号  
TEL 0225(96)5290(代)  
FAX 0225(96)5223  
<http://www.ishinomaki-shakyo.or.jp>



▲福祉フォーラムの様子

平成24年12月1日(土)に石巻専修大学森口記念館を会場に福祉フォーラムが開催されました。当日は、一般市民の方や、町内会長、行政区長、民生委員児童委員、福祉団体関係者、学校関係者、行政関係者等、約450名が参加されました。

社協で制作したプロモーションビデオを披露した後、東日本大震災に係る社協の取り組みについての基調報告や石巻専修大学の学生からメッセージをいただきました。

休憩をはさみ、後半は4名のパネリストによる「今、私達ができること」をテーマとしたパネルディスカッションが行われました。

市民全体で取り組む地域福祉の重要性を参加者全員で再認識し、盛会に終了することができました。

## 第29号 の

### 主な内容

- 福祉フォーラム
- 新年のご挨拶
- 受賞者紹介
- 各支所コーナー
- 災害復興支援
- ボランティア通信
- ひろがる善意

この広報は、皆様からの会費と赤い羽根共同募金配分金の一部により発行しています。

# 新年のあいさつ



社会福祉法人  
石巻市社会福祉協議会

会長 高橋 興治



明けましておめでとうございます。

あの大震災を乗り越え、二年目に入るだけに格別の想いで新しい年をお迎えになられたことと存じます。昨年は一日も早い復興を願う日々と同時に、長い残暑や地震の多発、あるいは社会情勢の不安など、心配の多い年だったよう気がいたします。

当協議会で受け入れ、各被災家庭のヘドロ除去や、片付けへの派遣支援事業を行つて参りましたが、この業務

も一段落し、新たに石巻市から委託を受けて、仮設住宅の方々への見守り等の支援事業を支援員百三十七人体制で行つて来ております。更に、昨年十二月からは、民営のアパート等に居住している被災者で高齢世帯等の方々への支援も開始しております。今回の大震災ではあまりに多くの犠牲者と壊滅的な大損害を受け心が痛みますが、この間を通して、私達の将来に向け、多くの学ぶべきもの

もあつたように思われます。また本市は、復興再生に向け、新しい石巻づくりに着手しております。

ですが、ソフト面として、大震災を通じて再認識をした、人と人との助け合いや、絆の大切さ、地域コミュニティの大切さを、私達一人ひとりが日常生活を通して、醸成に努め地域に生かして行くことが、自然豊かな住み良い環境の故郷に再生して行くものと信じております。

## 赤い羽根共同募金。 歳末たすけあい

今年度も、10月1日から12月31まで「赤い羽根共同募金運動」、さらに12月1日から12月31日まで「歳末たすけあい運動」が実施されました。

どちらの運動も年内で終了し、皆様からお寄せいただいた募金は来年度の「地域福祉推進事業費」として、紙おむつ購入助成事業や配食サービス事業等に活用され、歳末たすけあい運動の募金は「みなしふせき(民間賃貸住宅等)入居高齢者世帯への支援事業」として有効に活用させていただきました。

皆様のご協力に心から感謝いたしております。

ありがとうございました。

## 受賞おめでとうございます

宮城県赤い羽根大会が10月31日(水)、仙台市民会館において開催され、多年の功績に対して表彰状と感謝状が贈られました。

※敬称略

### <会長表彰 奉仕功労者>

- |              |             |
|--------------|-------------|
| ・山内 昌(河北地区)  | ・松岡 勝(河北地区) |
| ・今野 正寛(河北地区) | ・佐藤 榮(北上地区) |

### <会長感謝状 奉仕功労者>

- |              |              |
|--------------|--------------|
| ・武山 芳政(河北地区) | ・荒井 賢志(河南地区) |
| ・千葉 征規(河北地区) | ・伊藤 正敏(河南地区) |
| ・葛原 義明(河北地区) | ・池田 強(河南地区)  |
| ・佐藤 清勝(河北地区) | ・三浦 武司(河南地区) |
|              | ・女川 清一(河南地区) |
|              | ・角張千代人(河南地区) |
|              | ・高橋 壽男(河南地区) |
|              | ・安部 秀逸(河南地区) |
|              | ・小野寺精一(河南地区) |



# ～受賞おめでとうございします～

平成24年11月7日(水)、名取市文化会館を会場に、第58回宮城県社会福祉大会が開催されました。

本大会は、社会福祉関係者が一堂に会し、これまで永年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方々を表彰し、感謝の意を表すと共に、宮城県社会福祉協議会創設60周年という節目の年にあたり、改めて今日の社会の動向や課題を見詰め直すと共に、今一度、豊かな社会福祉の実現には何が必要かということを再認識するために開催されました。

石巻市から受賞された方は次のとあります。

※敬称略



## 宮城県知事表彰

・社会福祉事業篤志奉仕者

金野 渡邊

伊藤 紀一(門脇地区)

敏子(湊地区)

三浦 三浦

祐司(稻井地区)

須田 まゆみ(稻井地区)

佐々木 佐々木

弥生(稻井地区)

木村 やよい(稻井地区)

阿部 とよみ(牡鹿地区)

社会福祉施設職員功労者

日出春(石巻地区)

大國 伊藤

光子(湊地区)

堀野 泰子(湊地区)

木村 大沼

成田 昭子(湊地区)

阿部 木村

堀野 泰子(蛇田地区)

木村 大沼

成田 昭子(蛇田地区)

</div

# 活動報告



艶やかな「鈴乃流舞踊」を披露してくれた  
美奈蝶(千葉芹奈)さん。

桃生支所では社協会費・共同募金の還元事業として、支部活動助成を実施しております。

## 第2支部(深山・牛田)「かぼちゃの会」 [12月9日(日)永井いきいき交流センター]

60歳以上を対象に、食べて(冬至かぼちゃ)、学んで(福祉講話)、歌って(歌・踊り)笑う楽しい「年忘れの会」として毎年開催しております。

## 第15・16支部(高須賀上・下)「親子三代福祉大会」 [12月9日(日)高須賀定住センター]

地区内の親子三代(高齢者~子ども)を対象に、みんなで伝統的なわら工芸とケーキを一緒につくり交流を深めることを目的に毎年開催しております。

今回は河北警察署の協力による「セーフティサポートカー」体験が実施されました。



「親子三代福祉大会」「わら工芸づくり」

## キップハンディ体験 ～手話と点字にチャレンジ～

12月3日(月)橋浦小学校で橋浦小学校と相川小学校の3年生21名が、「手話」の体験を行いました。講師に石巻市ろうあ協会代表虎和子さんをお招きし、あいさつや自己紹介の手話を学びました。12月12日(水)には、石巻点字勉強会の方々を講師にお招きし、点字のルールや打ち方などを学びました。



「ありがとうございます」の手話を覚めました



「がっこう」を点字で打ってみました



## ～安心して暮していく地域になるといいですね～



12月19日(水)北上中学校で、2年生29名がキップハンディ体験を行いました。アイマスクと白状を使って校舎内を歩いてみました。視覚障害の体験をとおして障害を持つ方々への理解を深めることができ、そして身近な地域でどんなことが出来るか考える機会となりました。



## 「一人暮らし老人等給食サービス事業開催」

11月6日(火)に第1回一人暮らし老人等給食サービス事業を開催しました。給食ボランティアの方と民生委員児童委員のご協力により開催することができました。利用者は50名と少ない利用となりましたが、「おいしいお弁当ありがとうございます」の言葉をいただきました。今後も第2回に向けて美味しいお弁当を利用者にお届けしたいと思います。

次回ご利用したい方は、各地区的民生委員児童委員にご相談して下さい。又は石巻市社協牡鹿支所までご連絡下さい。

連絡先 ☎ 45-2684



## ともに一歩のあゆみを ～つるし飾りでひろがる輪～

河北ボランティア友の会では、昨年の8月からルーテル教会救援対策本部の皆様と、河北地区の仮設団地集会所3ヶ所でつるし飾りづくりを始めました。

地域の方なども参加し、会場はどこも和気あいあいと楽しい雰囲気で行われています。「針仕事は久しぶりでなかなか上手くできなくてね」、「ついつい夢中になってしまふね」と、思い思いに扇、柿、茄子、ほおづき、手まりなどを作りあげていました。

みんなで作ったつるし飾りが吊される日がとても楽しみですね。  
※本年度の厚生労働大臣表彰の伝達式が11月9日（金）宮城県庁  
であり、岡部敦宮城県保健福祉部長より功績をたたえ表彰状が手渡されました。



## 第17回宮城県シニアスポーツ大会へ出場

10月31日(水)、大崎市スポーツピアまつやまにおいて開催された第17回宮城県シニアスポーツ大会へ市老連シニアスポーツ大会ペタンク競技で優勝した雄勝町の大須老人クラブの選手の方々が出場してきました。

上位には入賞できませんでしたが、皆さん精一杯競技に臨んでありました。



## 第2回雄勝支部老連グラウンドゴルフ交流会開催

11月27日(火)、追波川河川運動公園野球場にて、第2回グラウンドゴルフ交流会が開催されました。

現在、町外で生活している会員の方も参加しての開催となりました。

当日は風も強く、雪もちらつきましたが、久しぶりに逢えたクラブの会員の方と、寒さにも負けずグラウンドゴルフを楽しんでいました。



## 七花会(ななはなかい)

12月11日(火)

「七花会」(畠山忠之会長)の皆さんには、河南老人福祉センターにあるプランターに年2回、季節の花を植えてもらっています。

会の結成は平成13年開催のみやぎ国体時にセンターに宿泊した選手の方が歓迎を受けたお礼にチューリップの球根を送ってくれたことから、センターを綺麗に飾ろうという思いで結成し活動しています。



土が崩れないようにブロックで囲われた花壇

葉牡丹を植えている七花会の皆さん

## 花壇を作って頂きました。

12月11日(火)

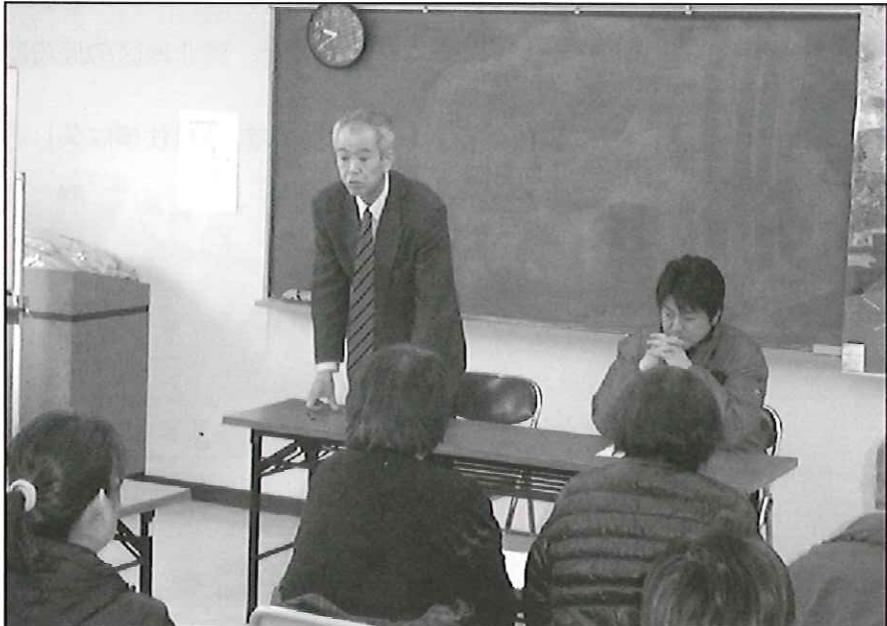
ボランティアの二階堂芳正さんに河南老人福祉センターに花壇を作って頂きました。花壇には葉牡丹やナデシコなどが植えられ、センターを訪れる方の心を和ませてくれています。

# 災害復興支援対策課

## みなし仮設(民間賃貸住宅等)支援

もう一步 地元に身近な存在になりたい

みなし仮設説明会の様子



平成24年12月3日(月曜日)

応急仮設住宅訪問支援とともに、石巻市から新たな委託業務を受け、昨年十二月より、みなし仮設(民間賃貸住宅等)支援として、65歳以上の一人暮らし・二人暮らしの方を対象に、事前調査の際に希望されたお宅へお伺いして、週一回程度(訪問希望者にあわせ)訪問や生活相談等の支援を行つております。

不在票等をポストに投函させていただくななど、皆様にはご迷惑をおかけする面もあるとは思いますが、ご理解とご協力ををお願いいたします。ご不明な点がございましたら右記までお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ  
石巻市社会福祉協議会  
災害復興支援対策課

☎ 0225-23-3911

### 参加職員の感想

今回参加して、一番多く聞かれた参加者の声は、慣れない土地での生活に当初は、かなりの「ストレスを感じていた」ということです。そのような仙台での暮らしの中で、社協やボランティア団体主催の催し物を通して、地域住民や同郷の人たちと関わることにより、仙台での暮らしを楽しむ心の余裕が出

始めたとの声も聞かれました。

第一回  
やつべし石巻茶話会

平成24年12月1日(土曜日)

に、仙台市太白区中央市民セン

ターにて、石巻市から避難され

太白区内の民間賃貸住宅等に

お住いの方を対象にした、第一回「やつべし石巻茶話会」が開

催され、職員も参加をし、交流

をしてきました。

# ボランティア通信

## ボランティア交流会開催について

石巻市社会福祉協議会に登録しているボランティア団体の皆様や、現在、石巻で活動しているボランティア団体の皆様、是非お集まりいただき交流をしませんか？

日 時：平成25年2月15日（金）午後2時～  
 場 所：石巻市ささえあい総括センター  
         （石巻市不動町二丁目16番10号）  
 内 容：各団体の活動についての情報交換  
         本会ウェブサイトへのボランティア情報掲載について  
         その他  
 申込先：石巻市社会福祉協議会地域福祉課 担当 今野・門間  
 ☎ 0225-96-5290

ボランティアをしたい方  
 やボランティアに興味がある方も  
 是非、お越しください

※本会ウェブサイトに掲載しています。

## ボランティア団体の紹介

### 石巻アマチュアマジック協会（河南地区）

平成14年から河南マジック愛好会として保育所、幼稚園、小中学校や福祉施設で活動を行ってきました。今年の12月2日に石巻アマチュアマジック協会として新たに設立し、活動範囲を石巻市内としました。また、震災後は仮設集会所等での活動も行っています。

会員数 14名 活動地域 石巻市内を中心とした地域



### 読み聞かせの会「お月とお星の会」（桃生地区）

絵本が大好きな仲間が集まって、子どもたちに絵本の読み聞かせを行っている会です。

会の名前は、桃生地区に伝わる昔話「お月とお星」から名付けました。毎月、学校、子育て支援センター、放課後児童クラブなどで活動をしています。

「読み聞かせ」をたくさん経験している子どもは、本好きになっているといわれます。これからも、子どもたちがいろいろな絵本に出会えるようなお手伝いが出来たらと思っています。

会員数 20名 活動地域 桃生地区を中心とした地域

### 北上ボランティア友の会（北上地区）



毎月第4木曜日に北上地区の在宅の一人世帯や二人世帯で食事を作るのが困難な世帯の方へ、愛情が沢山詰まった栄養満点の手作りお弁当をお届けしています。

12月20日（木）、北上保健センター「ひまわり」で北上ボランティア友の会の会員20名が「あなたの心、元気ですか？～ストレスと上手に付き合うために～」と題し保健師佐藤好美氏を講師にお招きし研修会を開催しました。会員の皆さんには、ストレスのない元気な生活を続けるための心得などを真剣に聞き入っていました。

会員数 22名 活動地域 北上地区



読み聞かせの後、サンタのクリスマスツリー飾りをプレゼントしました。  
 子育て支援センター（桃生）

